



## 2025 年度 『日本文化藝術奨学金』 応募要項

応募受付期間：2025 年 6 月 1 日（日）～ 6 月 15 日（日）

### ■趣旨

公益財団法人日本文化藝術財団は、日本の伝統文化および現代芸術の保護、育成及び振興を図るとともに、日本の文化・芸術の普及向上にこれまで貢献してまいりました。その取組みの一つとして、育英事業を実施しており、芸術系大学に就学する学生に対し「日本文化藝術奨学金」と題する奨学金給付を行っています。この「日本文化藝術奨学金」は対象を大学院生のみとし、優れた技量・才能・将来性を評価し、支援しています。真摯に芸術に取り組み、将来の日本の文化・芸術の担い手となるであろう学生からの積極的な応募を期待しています。

### ■選考方法

申請フォーム、推薦書、活動実績を示す資料等を基に選考委員会において審査し、理事会にて決定します。

### ■募集人数・奨学金

10 名程度 奨学金 50 万円／1 年間（2026 年 2 月、7 月の 2 回にわけて給付）

※2026 年 2 月に開催の授与式（東京都内）に出席していただきます。

交通費につきましては当財団で負担します。

### ■対象

次の条件を充たし、文化・芸術のあらゆる分野で将来にわたり活動が期待され、才能・可能性が認められる者

1. 国内の芸術系大学の大学院に就学しており、かつ次年度在籍予定者であること

2. 学業成績、生活態度共に優秀な学生であること

※ 芸術系の各学校において実技部門の教員として採用されている者を除きます。ただし非正規雇用はこの限りではありません。

※ 当奨学金は他の奨学金との重複受給をみとめます。ただし、現在受給または申請中の他の奨学金で重複受給をみとめていない場合は、受給することができません。

※ 対象の大学は、国内の芸術系の大学・大学院で実技部門を設けている大学とします。ただし、音楽部門は除きます。

※ 別途定める指定校については、この限りではありません。

※ 休学中は申請出来ません。

・ **対象となる芸術系大学** ※下記にない芸術系大学に在籍の場合はお問合せください。

愛知県立美術大学	秋田公立美術大学	大阪芸術大学	沖縄県立芸術大学
金沢美術工芸大学	京都芸術大学	京都工芸繊維大学	京都市立芸術大学
京都精華大学	神戸芸術工科大学	嵯峨美術大学	静岡文化芸術大学
情報科学芸術大学院大学	女子美術大学	多摩美術大学	東京芸術大学
東京工芸大学	東京造形大学	東北芸術工科大学	長岡造形大学
名古屋芸術大学	名古屋造形大学	文星芸術大学	武蔵野美術大学

・ **上記以外の指定校** ※下記大学の芸術分野は対象とします。

筑波大学	日本大学	広島市立大学
------	------	--------

## ・ 対象となる分野

絵画 彫刻 写真 工芸 建築 庭園 メディアアート インスタレーション 空間デザイン  
環境デザイン ファッションデザイン 工業デザイン コミュニケーションデザイン 映像  
映画 演劇 ダンス 文芸 マンガ イラストレーション キャラクターデザイン  
アートマネジメント キュレーション 書道 保存修復 前述分野の研究  
その他音楽分野をのぞく文化・芸術のあらゆる分野

## ■応募方法

下記の提出書類を準備し、「申請マニュアル」を参照しながら、当財団ホームページの申請フォームより応募してください。

※申請は日本語のみを受付ます。

※入力情報に不備があった場合は、選考対象外となります。

### 申請フォームについて

・申請フォームは、当財団ホームページの以下の場所に準備されます。

トップページ>奨学金>応募方法>オンライン申請

<https://jp-artsfdn.org/scholarship/jpartsfdn/>

- ・申請フォームには受付期間のみアクセスが可能です。
- ・登録したIDとパスワードでログインし、入力内容を編集することが可能です。
- ・提出（申請）後および受付期間終了後には、申請フォームにアクセスできなくなります。



### 申請フォーム入力項目（詳細は申請マニュアルをご参照ください）

- ・基本情報（氏名・在籍校等）
- ・申請者の連絡先
- ・その他の連絡先（実家など）
- ・学歴および職歴
- ・活動実績
- ・制作・研究のテーマ
- ・出願理由および今後の活動計画

### 提出書類

#### 1. 在学証明書

在学中の学校の発行するもの。

休学中（留学等によるものも含む）は申請できません。

#### 2. 成績証明書

在学中の学校の発行する最新のもの。

1学年に在籍の場合は直前の在籍校が発行する最新のもの。学部卒業や修士課程修了から数年経っている場合も、直前の在籍校で発行してもらってください。

直前の在籍校が海外の大学の場合は、可能であれば日本語、または英語の成績証明書を発行してもらってください。

#### 3. 胸上写真（ポートレート）

証明写真、アーティスト写真可。

画像のみをデータでご用意ください。

#### 4. 推薦書

A4 横書きの体裁で、以下項目について担当教員に記載を依頼してください。

- ・作成年月日
- ・申請者氏名
- ・推薦者氏名
- ・推薦者の所属大学・役職
- ・推薦者の連絡先（住所・電話番号） ※大学の連絡先も可
- ・申請者との関係（例）ゼミの担当教員、所属研究室長 など
- ・推薦文（1000字以内）

申請者の才能・可能性についての具体的な評価を記載してもらってください。

本奨学金では、経済的な困窮度については加味しません。経済的事情は記載しないでください。

#### 5. 活動実績を示す資料

自身の活動を代表する作品画像または論文の要約等のテキストを、PDF ファイル形式のポートフォリオ 1点にまとめて提出してください。ページ数は10ページ以内で、ファイルサイズは20MB以内に収まるようにしてください。圧縮ファイルは不可。

##### ・作品画像を資料とする場合

複数の画像作品を1つのフォルダーにバラバラで入れ、提出することは不可とします。必ずポートフォリオ形式にまとめてください。作品の説明等を入れる場合もポートフォリオ内で記載するものとし、絵画・立体造形等の作品の場合は、作品画像の下部にタイトル、制作年、作品のサイズ、素材を明記してください。

##### ・WEBサイトを資料とする場合

申請者のホームページやSNS等のURLを明記したポートフォリオを提出してください。ただし動画作品については、次項の「映像や音声作品を資料とする場合」に従ってください。

##### ・映像や音声作品を資料とする場合

1本の映像や音声作品を1点とカウントし、提出点数は3点以内とします。作品を任意の公開（あるいは限定公開）サーバーに保存し、PDF内に保存先のURLを、限定公開の場合はアクセス方法とともに記してください。5分以上ある作品の場合は、必ず注目すべき箇所（タイム）を補足説明として記入してください。

##### ・論文等の長文資料

要約したものがあある場合は、そちらを提出してください。

原文を提出する場合は、注目すべき箇所がわかるように、マーカーをする等、工夫してください。

#### ■応募受付期間

2025年6月1日（日）～ 2025年6月15日（日）23:59まで

#### ■結果発表

2025年11月

選考結果は応募者本人に対してメールで通知します。（在学・推薦教員への通知はしません）

選考結果の理由に対するお問合せには応じかねますのでご了承ください。

#### ■報告義務

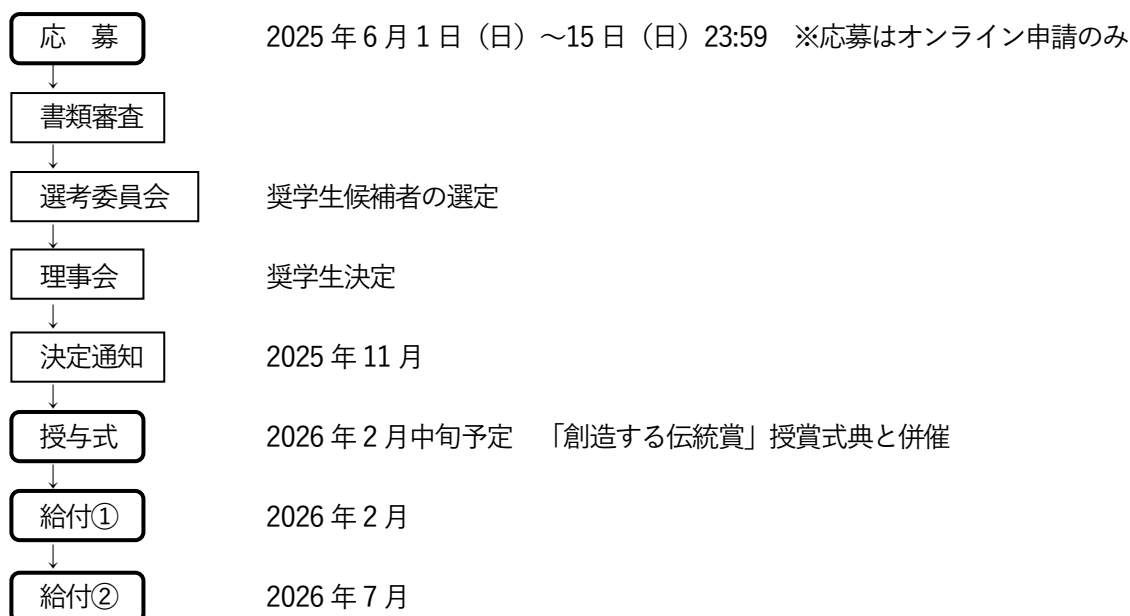
奨学金の用途については一切問いません。

修了時に報告書を提出していただきます。

#### ■個人情報について

当財団は、本育英事業の応募により取得した個人情報を、奨学生選考の目的で利用し、この目的に必要な範囲を超えて利用せず、また当財団の委員および役員以外の第三者に提供いたしません。

## ■応募から給付までの流れ



## ■奨学金選考委員

近藤 健一	森美術館 シニア・キュレーター
杉浦 幸子	社会設計家(芸術文化領域) / 武蔵野美術大学 教授
竹内 万里子	写真批評家 / 京都芸術大学 教授
椿 昇	現代美術家 / 京都芸術大学 教授
成田 宏紀	(社)国際芸術文化振興会 理事
三瀬 夏之介	美術家 / 東北芸術工科大学 教授

(敬称略 五十音順)

## □専門委員 ※今年度選考委員の専門外の分野からの応募の場合、専門委員に意見を求めることがあります。

池内 務	株式会社レントゲンヴェルケ 代表取締役
大野木 啓人	空間演出家 / 京都芸術大学 教授
金子 賢治	茨城県陶芸美術館 館長
唐澤 昌宏	国立工芸館 館長
木村 博昭	建築家 / 国立大学法人京都工芸繊維大学 名誉教授
倉方 俊輔	建築史家 / 大阪公立大学 教授
中村 真規	演芸プロデューサー / 大有企画 社長
花光 潤子	プロデューサー / NPO 法人魁文舎 理事長
古山 正雄	前 国立大学法人京都工芸繊維大学 学長
村山 明	重要無形文化財(木工芸) 保持者 / 日本工芸会 参与
茂手木 潔子	日本音楽研究家 / 上越教育大学 名誉教授
山下 裕二	美術史家 / 明治学院大学 教授
山本 豊津	株式会社東京画廊 代表取締役社長

(敬称略 五十音順)

## ■問い合わせ先

### 公益財団法人 日本文化藝術財団

〒160-0012 東京都港区北青山 1-7-15 (TEL) 03-6434-5546 (FAX) 03-6434-5547  
(URL) <https://jp-artsfdn.org/> (Mail) [jimukyoku@jp-artsfdn.org](mailto:jimukyoku@jp-artsfdn.org)

